

# 統一地方選挙に向け、21区選管が共同で 選挙啓発CMを手作り制作！

公開期間	平成27年3月30日(月)～4月26日(日)
公開場所	動画共有サイトYouTube 練馬区公式チャンネル( <a href="http://www.youtube.com/user/nerimach/">http://www.youtube.com/user/nerimach/</a> ) 区ホームページ「ねりま動画」( <a href="http://www.city.nerima.tokyo.jp/annai/nerimadoga/index.html">http://www.city.nerima.tokyo.jp/annai/nerimadoga/index.html</a> )

投票率の低下が課題となる中、特別区21区の選挙管理委員会が共同で選挙啓発CMを制作した。

今回の統一地方選挙では、区議・区長選挙が23区中21区で実施される(内10区は区議選のみ)。

練馬区では昨年4月の区長選挙・区議補欠選挙で手作り選挙啓発CMを制作。10日間で3,994件と多数のアクセスがあったことから、21区共同の啓発動画を作ったらどうかと各区に提案。賛同が得られたため、今回の共同制作に至った。

動画は簡単な統一事項を決めた以外は、自由に撮影してもらい、それをつなげたもの。地域のランドマークや、イベント会場での撮影等、若者からお年寄りまで、様々な人々が、21の区から「選挙に行こう! 選挙に行きます!」といったメッセージを伝えている。自分たちの住んでいる街の代表を選ぶ大切な選挙だということを印象付けることが狙い。

練馬区の担当者は、「動画を観た若者が、選挙に対するイメージを変え、選挙をより身近に感じ、投票所に足を運んでもらえたら」と話している。

選挙啓発CM(約4分程度)はユーチューブの「練馬区公式チャンネル」や、区ホームページなどで閲覧することができる。



【動画の一コマ(練馬区)】



【動画の一コマ(渋谷区)】



【動画の一コマ(大田区)】

## 【選挙啓発CMの制作に向けて】

若年層の投票率の低下が全国的な課題となっている中、各区がスクラムを組んで、若者の投票率向上に向けた取り組みを行うのは、今回が初めてである。動画では、「選挙に行こう! 選挙に行きます!」といったメッセージを東京21区から発信する。

出演者は、イベントに参加した区民、商店街、町会、選管職員、大学生、明るい選挙推進委員など様々。

今回の共同制作は、各区選挙管理委員会職員の思いが込められている。練馬区の担当者は、「本当は投票に行きたいが、方法がわからない。」「どうして通知が届かないんだろう。」「誰かに聞くのは恥ずかしいし、かっこ悪い。」「堅い」「難しい」といった選挙のイメージを、この手作り動画で、より身近に感じてもらい、投票所に足を運んでもらえたら」と話している。

動画は、各区のホームページや(公財)明るい選挙推進協会のホームページでも閲覧ができる。練馬区では選挙管理委員会のツイッター等でも紹介する予定。